

No.	チェック対象	検出した文字	コメント
1	しかし、それは単に、最初の一步に過ぎません。	に過ぎ	○「～にすぎない」
2	セクション 1	ン 1	半角文字と全角文字の間にはスペースを入れません。
3	「もし、あなたが100個以上のコード リポジトリ、または100人以上をマネージメントしなければなら ない立場にあれば、スプレッドシートを使用した手作業でそれらを管理することはできません。	リポジトリ、	○「リポジトリ」
4	セクション 2	ン 2	半角文字と全角文字の間にはスペースを入れません。
5	開発者とコミュニティ メンバーから同意と選択の好みを得ることです。	コミュニティ	○「コミュニティ」
6	これを得るためには、開発者やコミュニティ メンバーと詳細な議論が必要です。	コミュニティ	○「コミュニティ」
7	それにより、セキュリティ問題の最新状況を常に把握でき、ソフトウェアの継続的利用を確実にす ることができます。	セキュリティ問	○「セキュリティ」
8	まずどんなものがあるか、どのようなものがオープンソース コミュニティで使用されているのかを調べ て、彼らからツールに関するアドバイスやフィードバックを得てください。	コミュニティで	○「コミュニティ」
9	開発コミュニティにアクセスして、何がうまくいっているかを調べて、推奨、助言を求めてください。	コミュニティに	○「コミュニティ」
10	オープンソース カンファレンスで質問したり、BOFセッションで開発者仲間と話したりして、あなた がやりたかったことを既にやっている人から学びましょう。	既に	○「すでに」ひらがなと漢字の両方の表記が使われるが、迷う場合はひらがな 書きを使う。
11	彼らはそうしたいと思うこともありますが、Facebook社やMicrosoft社など多くの企業では、コラ ボレーションが実際に問題提起されるよりも前にツールセットが既に揃っており、それに投資を行っ てきたため、他の企業のものを採用する意欲が低いようです。	既に	○「すでに」ひらがなと漢字の両方の表記が使われるが、迷う場合はひらがな 書きを使う。
12	彼らはそうしたいと思うこともありますが、Facebook社やMicrosoft社など多くの企業では、コラ ボレーションが実際に問題提起されるよりも前にツールセットが既に揃っており、それに投資を行っ てきたため、他の企業のものを採用する意欲が低いようです。	揃	常用漢字ではありません。
13	スターター パッケージはまだ提供ができていませんが、最終的には、このパッケージにより、初期作 業を軽減しながら必要なツールを導入して設定することを容易にすることが期待されます。	きてい	○「既定、規定、規程」
14	適切なツールと共に、企業は、オープンソース プロジェクトと開発をリアルタイムで監督、トラッキ ングできるセントラル ダッシュボードも組み込む必要があります。	と共に	○「とともに」
15	適切なツールと共に、企業は、オープンソース プロジェクトと開発をリアルタイムで監督、トラッキ ングできるセントラル ダッシュボードも組み込む必要があります。	と共に	○「とともに」ひらがなと漢字の両方の表記が使われるが、迷う場合はひらが な書きを使う。
16	オープンソース プロジェクトの管理とレポートに利用できるツールは、極めて豊富ですが、過剰とも 言えます。	極め	○「ごく」
17	オープンソース プロジェクトの管理とレポートに利用できるツールは、極めて豊富ですが、過剰とも 言えます。	極めて	○「きわめて」ひらがなと漢字の両方の表記が使われるが、迷う場合はひらが な書きを使う。
18	文化、プロセスを牽引するツールを選ぶではありません。	牽	常用漢字ではありません。
19	あなたの体系的な調査に便利ように、以下の各セクションでは、ほとんどすべての企業のオープ ンソース プログラムが日常的に使用するツールを基本的なカテゴリに分類しています。	カテゴリに	○「カテゴリ」
20	たとえば、開発者自身がコードを作成し、違法な場所からコピーしていないことを示す法的文書 であるコントリビューター ライセンス契約 (CLAs) の手順を自動化するツールがあります。	(半角のカッコが使われています。
21	たとえば、開発者自身がコードを作成し、違法な場所からコピーしていないことを示す法的文書 であるコントリビューター ライセンス契約 (CLAs) の手順を自動化するツールがあります。)	半角のカッコが使われています。
22	たとえば、開発者自身がコードを作成し、違法な場所からコピーしていないことを示す法的文書 であるコントリビューター ライセンス契約 (CLAs) の手順を自動化するツールがあります。) の	半角文字と全角文字の間にはスペースを入れません。
23	たとえば、開発者自身がコードを作成し、違法な場所からコピーしていないことを示す法的文書 であるコントリビューター ライセンス契約 (CLAs) の手順を自動化するツールがあります。	約 (半角文字と全角文字の間にはスペースを入れません。
24	他の自動化ツールは、プロジェクトに誰が貢献をしているのかを正確に知らせてくれ、企業のニー ズを満たすためにプロジェクトが大きく拡大していく中で、プロジェクトの効率を下げている手続き 上のオーバーヘッドを取り除くのを助けます。	大して	○「たいして」
25	他の自動化ツールは、プロジェクトに誰が貢献をしているのかを正確に知らせてくれ、企業のニー ズを満たすためにプロジェクトが大きく拡大していく中で、プロジェクトの効率を下げている手続き 上のオーバーヘッドを取り除くのを助けます。	誰	○「だれ」
26	Microsoft社によると、約11,000人のコントリビューターが参加し、約8,000個のリポジトリを GitHubで管理している同社のオープンソース プログラム オフィスは、2016年には、プロジェクト でオープンソースを使用したいというリクエストを約40,000件受け取りました。	リポジトリを	○「リポジトリ」

27	セキュリティ上のバグが発生した場合、関連するすべてのソフトウェアへの影響を迅速に特定し、それを修正する必要があるからです。	セキュリティ上	○「セキュリティ」
28	考慮、採用すべきその他の重要なツールとしては、重要なタスクの管理を支援するものがあります。	その他	○「そのほか」
29	たとえば、プロジェクトの管理、プロジェクトの健全性のトラッキング、および、開発者、オープンソース コミュニティ、企業内の他の人々との明確で迅速なコミュニケーションの実現などです。	コミュニティ、	○「コミュニティ」
30	オープンソース プログラム オフィスを通して開発されている企業のソフトウェア プロジェクトのほとんどは、GitHubを集中ホスティングおよび開発プラットフォームに使用しています。	プラットフォーム	○「プラットフォーム」
31	GitHubは、オンライン ソースコード管理サイトであり、オープンソースの開発者がコードを中央の「リポジトリ」またはストレージ スペースに管理して保管することができ、参加者は協調してコードを作成することができます。	リポジトリ	○「リポジトリ」
32	それぞれの「コントリビューター」は、自分が作業しているプロジェクト リポジトリのコピーを持ち、自分のコンピュータで変更してから、将来リリースへの組み込みを見込んでプロジェクトに再提出します。	コンピュータで	○「コンピューター」
33	それぞれの「コントリビューター」は、自分が作業しているプロジェクト リポジトリのコピーを持ち、自分のコンピュータで変更してから、将来リリースへの組み込みを見込んでプロジェクトに再提出します。	リポジトリの	○「リポジトリ」
34	その「プル リクエスト (pull request)」(例)、あるいは、コード コントリビューションは、その後、プロジェクトのまとめ役によってレビューされ、議論され、変更され、承認または却下されます。	(半角のかがっが使われています。
35	その「プル リクエスト (pull request)」(例)、あるいは、コード コントリビューションは、その後、プロジェクトのまとめ役によってレビューされ、議論され、変更され、承認または却下されます。)	半角のかがっが使われています。
36	その「プル リクエスト (pull request)」(例)、あるいは、コード コントリビューションは、その後、プロジェクトのまとめ役によってレビューされ、議論され、変更され、承認または却下されます。	下さ	○「～ (て) ください」
37	その「プル リクエスト (pull request)」(例)、あるいは、コード コントリビューションは、その後、プロジェクトのまとめ役によってレビューされ、議論され、変更され、承認または却下されます。	ト (半角文字と全角文字の間にはスペースを入れません。
38	リスクが高いと判断される状況では、ビジネスにどの程度リスクが影響するかの観点で、どのようなライセンスなのかについて、コードを詳しく点検、検証しなければなりません (本ガイド集の「オープンソース コードの使用と配布」を参照してください)。	(かっこの外側、内側ともにスペースを入れません。
39	セクション 4	ン 4	半角文字と全角文字の間にはスペースを入れません。
40	例えば、コードが合法的にライセンスされ、オープンソース プロジェクトで使用できることを保証する開発者証明書 (Developer Certificate of Origin: DCO) のチェックをサポートするものもあります。	(半角のかがっが使われています。
41	例えば、コードが合法的にライセンスされ、オープンソース プロジェクトで使用できることを保証する開発者証明書 (Developer Certificate of Origin: DCO) のチェックをサポートするものもあります。)	半角のかがっが使われています。
42	例えば、コードが合法的にライセンスされ、オープンソース プロジェクトで使用できることを保証する開発者証明書 (Developer Certificate of Origin: DCO) のチェックをサポートするものもあります。	例えば	○「たとえば」ひらがなと漢字の両方の表記が使われるが、迷う場合はひらがな書きを使う。
43	例えば、コードが合法的にライセンスされ、オープンソース プロジェクトで使用できることを保証する開発者証明書 (Developer Certificate of Origin: DCO) のチェックをサポートするものもあります。) の	半角文字と全角文字の間にはスペースを入れません。
44	例えば、コードが合法的にライセンスされ、オープンソース プロジェクトで使用できることを保証する開発者証明書 (Developer Certificate of Origin: DCO) のチェックをサポートするものもあります。	書 (半角文字と全角文字の間にはスペースを入れません。
45	複数のGitHubプロジェクトにまたがり、多くのオープンソース コード リポジトリを保有している企業が意味のある指標を得るには、それらを整理し、集約するための良いツールが必要です。	リポジトリを	○「リポジトリ」
46	Antepedia Reporter (リンク先更新中) – Antepedia社の商用有償アプリケーション Reporterは、オープンソース、パブリック、またはプライベートのコンポーネントのコード ベースを調べ、開発者、プロジェクト管理者、法律顧問などがライセンス コンプライアンス監査とIP権利管理 Black Duck Hub – 商用のサービス ハブで、コードをスキャンして、コードが含むすべてのオープンソース コンポーネントを識別し、救済策の適用が必要な既知の脆弱性を自動的に検出します。)	かっこの外側、内側ともにスペースを入れません。
47	脆弱	脆	常用漢字ではありません。
48	新しい脆弱性がコード内に見つかった場合にも警告を送信してくれます。	脆	常用漢字ではありません。
49	FlexNet Code Insight – 2016年にライセンス コンプライアンス ベンダーPalamidaを買収したFlexera社は、FlexNet Code Insightを提供し、オープンソースを活用する企業の開発者、法務チーム、セキュリティ スタッフの業務自動化を支援します。	セキュリティ	○「セキュリティ」
50	コンプライアンス ワークフローを作成するためのデータベースとWebユーザー インターフェースも用意されています。	インターフェース	○「インターフェイス」
51	Linux Foundationから提供されるCode Janitorは他の製品と共に使用し、コードをチェックすることができます。	と共に	○「とともに」
52	Linux Foundationから提供されるCode Janitorは他の製品と共に使用し、コードをチェックすることができます。	と共に	○「とともに」ひらがなと漢字の両方の表記が使われるが、迷う場合はひらがな書きを使う。
53	Protecode Enterprise Analyzer – この商用アプリケーションは、ディレクトリ内のすべてのコードを識別、分析し、コードの所有権を特定し、前もって定めた社内ポリシーに基づいて、オープンソース ライセンスのコンプライアンス状況を確認します。	ディレクトリ内	○「ディレクトリー」

54	scancode-toolkit – nexB社から提供されるScanCodeユーティリティスイートは、コードで使用されているオープンソースおよびサードパーティのコンポーネントを検索、検出し、目録を作成するためにコードのライセンス、著作権および依存関係をスキャンします。	パーティの	○「パーティ」
55	scancode-toolkit – nexB社から提供されるScanCodeユーティリティスイートは、コードで使用されているオープンソースおよびサードパーティのコンポーネントを検索、検出し、目録を作成するためにコードのライセンス、著作権および依存関係をスキャンします。	ユーティリティ	○「ユーティティ」
56	SPDX – Software Package Data Exchange (SPDX) の仕様は、ソフトウェアパッケージに含まれるコンポーネント、ライセンス、および著作権を記述するために使用される標準フォーマットを規定するものです。	(半角のかっこが使われています。
57	SPDX – Software Package Data Exchange (SPDX) の仕様は、ソフトウェアパッケージに含まれるコンポーネント、ライセンス、および著作権を記述するために使用される標準フォーマットを規定するものです。)	半角のかっこが使われています。
58	SPDX – Software Package Data Exchange (SPDX) の仕様は、ソフトウェアパッケージに含まれるコンポーネント、ライセンス、および著作権を記述するために使用される標準フォーマットを規定するものです。) の	半角文字と全角文字の間にはスペースを入れません。
59	WhiteSource – オープンソースコンポーネントをリアルタイムで管理できるように、数十のオープンソースリポジトリを自動的に、継続的にスキャンし、ライセンス情報、セキュリティ情報、コード品質、および分析レポートを提供します。	セキュリティ情	○「セキュリティ」
60	WhiteSource – オープンソースコンポーネントをリアルタイムで管理できるように、数十のオープンソースリポジトリを自動的に、継続的にスキャンし、ライセンス情報、セキュリティ情報、コード品質、および分析レポートを提供します。	リポジトリを	○「リポジトリ」
61	GitLab – このバグトラッキングツールは、イシュートラッキング、コードレビュー、Gitリポジトリ管理、配信技術であるアクティビティストリーム、Wikiなどを統合したツールで、単一のUIで操作でき、オープンソースプロジェクトを支援します。	リポジトリ管	○「リポジトリ」
62	JIRA – Atlassian社のJIRAは、カスタムフィルター、開発者ツールの統合、カスタマイズ可能なワークフロー、およびJIRAを他のアプリケーションと統合することができる豊富なAPIを提供しています。	カスタマイ	○「カスタマー」
63	Artifactory – JFrog社のArtifactoryは、いかなるコード言語で作成されたソフトウェアパッケージでもサポート可能なリポジトリマネージャーです。	リポジトリ	○「リポジトリ」
64	すべての主要なDevOps、および、継続的インテグレーション・継続的デリバリー (CI/CD) ツールと統合できます。	(半角のかっこが使われています。
65	すべての主要なDevOps、および、継続的インテグレーション・継続的デリバリー (CI/CD) ツールと統合できます。)	半角のかっこが使われています。
66	すべての主要なDevOps、および、継続的インテグレーション・継続的デリバリー (CI/CD) ツールと統合できます。) ツ	半角文字と全角文字の間にはスペースを入れません。
67	すべての主要なDevOps、および、継続的インテグレーション・継続的デリバリー (CI/CD) ツールと統合できます。	– (半角文字と全角文字の間にはスペースを入れません。
68	Docker Hub – ユーザーがコードリポジトリにリンクし、Dockerのイメージを構築し、テストができるクラウドベースのレジストリサービスです。	リポジトリに	○「リポジトリ」
69	Docker Hub – ユーザーがコードリポジトリにリンクし、Dockerのイメージを構築し、テストができるクラウドベースのレジストリサービスです。	レジストリ	○「レジストリー」
70	github-release – GitHubの機能の一部で、ユーザーはGitHub上のプロジェクトのリリースをパッケージ化したり、編集したりできるので、他のコミュニティメンバーがそれらを利用できるようになります。	コミュニティ	○「コミュニティ」
71	セクション 5	ン 5	半角文字と全角文字の間にはスペースを入れません。
72	これを遂行するには、個々のオープンソースプロジェクトがどのように実施されているのか、コミュニティからどのように受け止められているのかについて、レポートしてくれるツールが必要です。	コミュニティか	○「コミュニティ」
73	このツールはまた、オープンソースのポートフォリオ全体に渡って、プロジェクトパフォーマンス全般について、有用で、行動に繋がる実用的な情報をレポート出力しなくてはなりません。	繋	○「つながる」
74	このツールはまた、オープンソースのポートフォリオ全体に渡って、プロジェクトパフォーマンス全般について、有用で、行動に繋がる実用的な情報をレポート出力しなくてはなりません。	繋	常用漢字ではありません。
75	最も優れたプロジェクトの健全性トラッキングツールは、コントリビューターとともにプロジェクトチームの活動を支え、参画と多様性を促進してくれているコミュニティに対し、プロジェクトチームが上手に対応するのに役立つものでなければなりません。	コミュニティに	○「コミュニティ」
76	つまり、ツールは、コミュニティメンバーが投稿した質問やフィードバックにメンテナーが迅速に対応するのを支援します。	コミュニティ	○「コミュニティ」
77	そうすることでコミュニティメンバーは熱心に関与し続け、退屈になったり、他のプロジェクトに移ったりすることはありません。	コミュニティ	○「コミュニティ」
78	オープンソースコミュニティには、大きなコントリビューターグループを持つものもあれば、小さく、ニッチなコミュニティメンバーのグループから構成されているものもあります。	コミュニティに	○「コミュニティ」
79	オープンソースコミュニティには、大きなコントリビューターグループを持つものもあれば、小さく、ニッチなコミュニティメンバーのグループから構成されているものもあります。	コミュニティ	○「コミュニティ」
80	「ツールやシステムは既に存在しているので、企業のオープンソースプログラムオフィスは自分でツールやテクノロジーを作成する必要はないとすぐに気づくでしょう。」	既に	○「すでに」ひらがなと漢字の両方の表記が使われるが、迷う場合はひらがな書きを使う。

81	このデータは、オープンソース プロジェクトのポピュラリティ、最も活動的なコントリビューターおよびその他の興味深い統計情報をレポートしてくれます。	その他	○「そのほか」
82	GHCrawlerは、多数の組織、データ リポジトリをトラッキングしようとする人向けのツールです。	リポジトリを	○「リポジトリ」
83	Gittagstats – Gittagstatsは、Gitリポジトリのタグから統計レポートを生成するツールです。	リポジトリの	○「リポジトリ」
84	OSS Tracker – Netflix社のOSS Trackerは、GitHub組織内のすべてのプロジェクトに対して、単一のユーザー インターフェースでデータを収集し、集約してくれます。	インターフェース	○「インターフェイス」
85	組織のすべてのリポジトリが一覧表示され、メトリクスは統合されます。	リポジトリが	○「リポジトリ」
86	また、コミュニティ マネージャーが、プロジェクトを機能別に編成して情報収集したり、管理とエンジニアリングの役割を管理責任者に割り当てたりすることもできます。	コミュニティ	○「コミュニティ」
87	mention-bot – Facebook社によって開発されたこのツールは、レビュー プロセスをスピード アップするために、コミュニティ メンバーによるコントリビューションコードに対して適切なレビューアーを自動的に指名します。	コミュニティ	○「コミュニティ」
88	PullApprove – ピア レビューによるコードの品質の向上、スタイル ガイドラインの適用、エラーの検出、および、コードのセキュリティ チェックの提供によりコードのコントリビューション、すなわちプル リクエストに定型化されたプロセスを適用します。	セキュリティ	○「セキュリティ」
89	sentinel – コードのコントリビューションのレビューとテストを行い、リポジトリのメンテナーのリストを作成し、プル リクエストのステータスをユーザーに伝えるなど、リポジトリ管理を支援するボットです。	リポジトリの	○「リポジトリ」
90	sentinel – コードのコントリビューションのレビューとテストを行い、リポジトリのメンテナーのリストを作成し、プル リクエストのステータスをユーザーに伝えるなど、リポジトリ管理を支援するボットです。	リポジトリ管	○「リポジトリ」
91	CLA (コントリビューター ライセンス アグリーメント) 関連	(半角のカッコが使われています。
92	CLA (コントリビューター ライセンス アグリーメント) 関連)	半角のカッコが使われています。
93	CLA (コントリビューター ライセンス アグリーメント) 関連) 関	半角文字と全角文字の間にはスペースを入れません。
94	CLA Portal – VMware社から提供されるCLA Portalは、コントリビューターによるGitHubリポジトリへのプル リクエストに対応してCLAにデジタル署名するワークフローが追加されています。	リポジトリハ	○「リポジトリ」
95	また、CLAの起草、CLAからプロジェクトへのマッピング、および契約書レビューのための管理者用インターフェースも提供されています。	インターフェース	○「インターフェイス」
96	hubcommander – GitHubの組織管理のためのSlackボットHubCommanderは、chat-ops (Conversation Driven Development:会話主導型の開発) を使用し、GitHubのプロジェクトの管理を支援します。	(半角のカッコが使われています。
97	hubcommander – GitHubの組織管理のためのSlackボットHubCommanderは、chat-ops (Conversation Driven Development:会話主導型の開発) を使用し、GitHubのプロジェクトの管理を支援します。)	半角のカッコが使われています。
98	hubcommander – GitHubの組織管理のためのSlackボットHubCommanderは、chat-ops (Conversation Driven Development:会話主導型の開発) を使用し、GitHubのプロジェクトの管理を支援します。) を	半角文字と全角文字の間にはスペースを入れません。
99	GitHub組織のメンバーに管理権限または所有者権限を与えることなく、権限の必要なGitHub組織管理作業を行うための簡単な方法を提供します。	ことな	○「異なる」
100	settings – このアプリケーションは、.github / settings.ymlで定義されたリポジトリ設定をGitHubに同期させ、リポジトリに対するプル リクエストを可能にします。	リポジトリ設	○「リポジトリ」
101	settings – このアプリケーションは、.github / settings.ymlで定義されたリポジトリ設定をGitHubに同期させ、リポジトリに対するプル リクエストを可能にします。	リポジトリに	○「リポジトリ」
102	CII Best Practices Badging – Linux FoundationのCore Infrastructure Initiative (CII) Best Practices Badgeは、Free / Libre and Open Source Software (FLOSS) のプロジェクトがベストプラクティスに沿っていることを証明する手段です。	(半角のカッコが使われています。
103	CII Best Practices Badging – Linux FoundationのCore Infrastructure Initiative (CII) Best Practices Badgeは、Free / Libre and Open Source Software (FLOSS) のプロジェクトがベストプラクティスに沿っていることを証明する手段です。)	半角のカッコが使われています。
104	CII Best Practices Badging – Linux FoundationのCore Infrastructure Initiative (CII) Best Practices Badgeは、Free / Libre and Open Source Software (FLOSS) のプロジェクトがベストプラクティスに沿っていることを証明する手段です。	(半角のカッコが使われています。
105	CII Best Practices Badging – Linux FoundationのCore Infrastructure Initiative (CII) Best Practices Badgeは、Free / Libre and Open Source Software (FLOSS) のプロジェクトがベストプラクティスに沿っていることを証明する手段です。)	半角のカッコが使われています。
106	CII Best Practices Badging – Linux FoundationのCore Infrastructure Initiative (CII) Best Practices Badgeは、Free / Libre and Open Source Software (FLOSS) のプロジェクトがベストプラクティスに沿っていることを証明する手段です。) の	半角文字と全角文字の間にはスペースを入れません。
107	セクション 6	ン 6	半角文字と全角文字の間にはスペースを入れません。

108	そのために、IRC (Internet Relay Chat) などの他のプロジェクトで既に使用しているツールを利用して、開発者が問い合わせを投稿したり、開発関連のトピックに素早く応答 (quick responses to development-related topics) したりすることができます。	(半角のかっこが使われています。
109	そのために、IRC (Internet Relay Chat) などの他のプロジェクトで既に使用しているツールを利用して、開発者が問い合わせを投稿したり、開発関連のトピックに素早く応答 (quick responses to development-related topics) したりすることができます。)	半角のかっこが使われています。
110	そのために、IRC (Internet Relay Chat) などの他のプロジェクトで既に使用しているツールを利用して、開発者が問い合わせを投稿したり、開発関連のトピックに素早く応答 (quick responses to development-related topics) したりすることができます。	(半角のかっこが使われています。
111	そのために、IRC (Internet Relay Chat) などの他のプロジェクトで既に使用しているツールを利用して、開発者が問い合わせを投稿したり、開発関連のトピックに素早く応答 (quick responses to development-related topics) したりすることができます。)	半角のかっこが使われています。
112	そのために、IRC (Internet Relay Chat) などの他のプロジェクトで既に使用しているツールを利用して、開発者が問い合わせを投稿したり、開発関連のトピックに素早く応答 (quick responses to development-related topics) したりすることができます。	既に	○「すでに」ひらがなと漢字の両方の表記が使われるが、迷う場合はひらがな書きを使う。
113	そのために、IRC (Internet Relay Chat) などの他のプロジェクトで既に使用しているツールを利用して、開発者が問い合わせを投稿したり、開発関連のトピックに素早く応答 (quick responses to development-related topics) したりすることができます。) な	半角文字と全角文字の間にはスペースを入れません。
114	そのために、IRC (Internet Relay Chat) などの他のプロジェクトで既に使用しているツールを利用して、開発者が問い合わせを投稿したり、開発関連のトピックに素早く応答 (quick responses to development-related topics) したりすることができます。) し	半角文字と全角文字の間にはスペースを入れません。
115	そのために、IRC (Internet Relay Chat) などの他のプロジェクトで既に使用しているツールを利用して、開発者が問い合わせを投稿したり、開発関連のトピックに素早く応答 (quick responses to development-related topics) したりすることができます。	答 (半角文字と全角文字の間にはスペースを入れません。
116	もう一つの例は、オープンソースの企業用WikiおよびWebコラボレーションのプラットフォームであるTWikiです。	プラットフォーム	○「プラットフォーム」
117	もう一つの例は、オープンソースの企業用WikiおよびWebコラボレーションのプラットフォームであるTWikiです。	一つ	○「1つ」(半角数字を使います)
118	ソーシャルメディア プラットフォーム、Webポータル、オープンソースのプロジェクト リポジトリ、さらには、インプット、質問、ディスカッションが行われ、それを育てるような場を通してコミュニケーションを促進することができます。	プラットフォーム	○「プラットフォーム」
119	ソーシャルメディア プラットフォーム、Webポータル、オープンソースのプロジェクト リポジトリ、さらには、インプット、質問、ディスカッションが行われ、それを育てるような場を通してコミュニケーションを促進することができます。	リポジトリ、	○「リポジトリ」
120	このツールは、コミュニティのメンバーがプロジェクトの通知にすべて目を通すことができないくらいに、GitHubプロジェクトが大きくなりすぎた場合に特に有効です。	コミュニティの	○「コミュニティ」
121	そして、オンラインでチーム プロジェクト管理とコミュニケーション プラットフォームを提供するSlackでは、ユーザーがメッセージやファイルにアクセスしたり、これらを共有したり、ワークフローを編成したり、情報検索を行ったりすることができます。	プラットフォーム	○「プラットフォーム」
122	Slackは、サポート リクエスト、コードのチェックイン、エラー ログ、その他のタスクの通知を受け取るように設定することもできます。	その他	○「そのほか」
123	セクション 7	ン 7	半角文字と全角文字の間にはスペースを入れません。
124	GitHubは多くの作業にとって完全なプラットフォームですが、Google社、Microsoft社、Facebook社、Twitter社、LinkedIn社などの大規模で複雑な企業では、GitHubの提供する標準サービス範囲では多くの制限を受けます。	プラットフォーム	○「プラットフォーム」
125	大企業には、コードリポジトリをより深くトラッキングし、理解するための手段に加えて、アイデンティティ管理、設定とアクセス許可管理、セキュリティと2段階認証の実施などの機能も必要です。	アイデンティティ管	○「アイデンティティ」
126	大企業には、コードリポジトリをより深くトラッキングし、理解するための手段に加えて、アイデンティティ管理、設定とアクセス許可管理、セキュリティと2段階認証の実施などの機能も必要です。	セキュリティと	○「セキュリティ」
127	大企業には、コードリポジトリをより深くトラッキングし、理解するための手段に加えて、アイデンティティ管理、設定とアクセス許可管理、セキュリティと2段階認証の実施などの機能も必要です。	リポジトリを	○「リポジトリ」
128	そのような環境では、オンボーディング (新しい人の参加手続き)、オフボード (脱退手続き)、セキュリティ ポリシーの実施、開発者にリポジトリへのアクセスを要求するなどの業務を処理するために、特別な自動化ツールを構築する必要があります。	セキュリティ	○「セキュリティ」
129	そのような環境では、オンボーディング (新しい人の参加手続き)、オフボード (脱退手続き)、セキュリティ ポリシーの実施、開発者にリポジトリへのアクセスを要求するなどの業務を処理するために、特別な自動化ツールを構築する必要があります。	リポジトリへ	○「リポジトリ」
130	Microsoft社はGitHubに約1,345のリポジトリを持ち、約3,580の開発者を抱え、健全な状態のGitHub (healthy presence on GitHub) を維持しています。	(半角のかっこが使われています。
131	Microsoft社はGitHubに約1,345のリポジトリを持ち、約3,580の開発者を抱え、健全な状態のGitHub (healthy presence on GitHub) を維持しています。)	半角のかっこが使われています。
132	Microsoft社はGitHubに約1,345のリポジトリを持ち、約3,580の開発者を抱え、健全な状態のGitHub (healthy presence on GitHub) を維持しています。	リポジトリを	○「リポジトリ」
133	Microsoft社はGitHubに約1,345のリポジトリを持ち、約3,580の開発者を抱え、健全な状態のGitHub (healthy presence on GitHub) を維持しています。) を	半角文字と全角文字の間にはスペースを入れません。
134	あなたはリポジトリの集合となるGitHubの組織 (GitHub organization) を作成し、メンバーを集め、チームを構成します。	リポジトリの	○「リポジトリ」

135	特にGitHubが何百ものリポジトリを持ち、何百人もの人々が参加し、複数の組織を持つように拡大すると、このようなことをすべて管理することは少しばかり複雑になります。	リポジトリを	○「リポジトリ」
136	Microsoft社が作成したものの一つは、プロジェクト、リポジトリ、チームを組織化するカスタムビルドでセルフサービスのGitHub管理とオンボーディングのポータル（GitHub management and onboarding portal）でした。	リポジトリ、	○「リポジトリ」
137	Microsoft社が作成したものの一つは、プロジェクト、リポジトリ、チームを組織化するカスタムビルドでセルフサービスのGitHub管理とオンボーディングのポータル（GitHub management and onboarding portal）でした。	一つ	○「1つ」（半角数字を使います）
138	最も簡単なレベルでは、Webベースのポータルにより、開発者はMicrosoft社の企業IDをGitHub IDにマップすることができ、システムのセキュリティを強化し、多数の重要なプロジェクトに携わる多数の開発者の組織（GitHub organization）を簡素化できるようにしました。	セキュリティを	○「セキュリティ」
139	また、ポータルでは、GitHubとMicrosoft社の認証を元に、アイデンティティの「仮想リンク」を作成し、業務に応じて、業務に必要なアクセス許可を与えるので、従業員はそれに従って作業を行うことができます。	アイデンティティの	○「アイデンティティ」
140	技術者のためのツールとして平均して、毎日約1,000人のユニーク ユーザー（UU）をサポートするMicrosoft社のポータルは、オープンソース コードを使用、コントリビューション、リリースする1万人以上の技術者と共に、ますます拡大している同社のオープンソース活動の一部になってい	毎	○「～ごと」
141	技術者のためのツールとして平均して、毎日約1,000人のユニーク ユーザー（UU）をサポートするMicrosoft社のポータルは、オープンソース コードを使用、コントリビューション、リリースする1万人以上の技術者と共に、ますます拡大している同社のオープンソース活動の一部になってい	と共に	○「とともに」
142	技術者のためのツールとして平均して、毎日約1,000人のユニーク ユーザー（UU）をサポートするMicrosoft社のポータルは、オープンソース コードを使用、コントリビューション、リリースする1万人以上の技術者と共に、ますます拡大している同社のオープンソース活動の一部になってい	と共に	○「とともに」ひらがなと漢字の両方の表記が使われるが、迷う場合はひらがな書きを使う。
143	技術者のためのツールとして平均して、毎日約1,000人のユニーク ユーザー（UU）をサポートするMicrosoft社のポータルは、オープンソース コードを使用、コントリビューション、リリースする1万人以上の技術者と共に、ますます拡大している同社のオープンソース活動の一部になってい	大して	○「たいして」
144	セクション 8	ン 8	半角文字と全角文字の間にはスペースを入れません。
145	あなたの会社がオープンソースの世界に移行するのは簡単だと誰も言わなかったのですか。	誰	○「だれ」
146	これらのリソースは、TODO（Talk Openly, Develop Openly）グループとの協力により開発されました。	（	半角のかっこが使われています。
147	これらのリソースは、TODO（Talk Openly, Develop Openly）グループとの協力により開発されました。	）	半角のかっこが使われています。
148	これらのリソースは、TODO（Talk Openly, Develop Openly）グループとの協力により開発されました。	）グ	半角文字と全角文字の間にはスペースを入れません。
149	TODOグループの参加企業は、Autodesk、Comcast、Dropbox、Facebook、Google、Intel、Microsoft、Netflix、Oath（Yahoo + AOL）、Red Hat、Salesforce、Samsung、およびVMwareです。	（	半角のかっこが使われています。
150	TODOグループの参加企業は、Autodesk、Comcast、Dropbox、Facebook、Google、Intel、Microsoft、Netflix、Oath（Yahoo + AOL）、Red Hat、Salesforce、Samsung、およびVMwareです。	）	半角のかっこが使われています。
151	この資料は、Creative Commons Attribution ShareAlike 4.0 International License（CC BY-SA 4.0：クリエイティブ・コモンズ 表示 - 継承 4.0 国際ライセンス）の下でライセンスされています。	（	半角のかっこが使われています。
152	この資料は、Creative Commons Attribution ShareAlike 4.0 International License（CC BY-SA 4.0：クリエイティブ・コモンズ 表示 - 継承 4.0 国際ライセンス）の下でライセンスされています。	）	半角のかっこが使われています。
153	この資料は、Creative Commons Attribution ShareAlike 4.0 International License（CC BY-SA 4.0：クリエイティブ・コモンズ 表示 - 継承 4.0 国際ライセンス）の下でライセンスされています。	クリエイティブ	○「クリエイティブ」
154	この資料は、Creative Commons Attribution ShareAlike 4.0 International License（CC BY-SA 4.0：クリエイティブ・コモンズ 表示 - 継承 4.0 国際ライセンス）の下でライセンスされています。	0 国	半角文字と全角文字の間にはスペースを入れません。
155	この資料は、Creative Commons Attribution ShareAlike 4.0 International License（CC BY-SA 4.0：クリエイティブ・コモンズ 表示 - 継承 4.0 国際ライセンス）の下でライセンスされています。	）の	半角文字と全角文字の間にはスペースを入れません。
156	この資料は、Creative Commons Attribution ShareAlike 4.0 International License（CC BY-SA 4.0：クリエイティブ・コモンズ 表示 - 継承 4.0 国際ライセンス）の下でライセンスされています。	承 4	半角文字と全角文字の間にはスペースを入れません。